



下館ロータリー クラブ会報



写真を提供 筑西市 広報広聴課

第 2607 例会

第 2325 号 発行日 平成 26 年 5 月 7 日

- 例会日：毎週水曜日 PM12:30 ダイヤモンドホール
- 事務所：ダイヤモンドホール
(筑西市玉戸 1053-4 0296-28-8511)
- ホームページ
<http://www.shimodate-rc.gr.jp/>
- 会長 諏訪 哲也 ■ 副会長 奥沢 裕二
- 幹事 溝口 明洋 ■ 副幹事 永井 啓一
- 会報委員会
委員長 早瀬 浩一 委員 野上 竜哉 武井 宏樹



2014年5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2014年6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

今週のプログラム

5月7日 12:30～13:30
●お祝い事
第五分区ガバナー補佐 日向野 陽 様

次週のプログラム

5月14日 12:30～13:30
●生活習慣予防協会 専任講師
小野 和則 様「認知症」

4つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



ハーバート J. テーラー

お客様

ようこそおいで下さいました

旭ヶ丘自治会副会長・旭ヶ丘地区活動組織副代表・旭会最高顧問・筑西市民生員
中野 雅利 様

会長挨拶

諏訪 哲也 会長

お客様のご紹介を致します。旭ヶ丘地区活動組織副代表の中野雅利様です。後ほど『カバー・プラントとは』と題して、カバー・プラント姫岩垂草の植樹により除草が軽減されるお話を頂きます。

この度、旭ヶ丘自治会は、第9回住まいのまちなみコンクール「住まいのまちなみ賞」を受賞されました。住まいのまちなみコンクールとは、維持活動を開始してから10年以上経過し、30戸以上の集団で一体的な活動を行っており、①良好な景観が形成されている戸建住宅を中心とした住宅地で、適切な維持管理が行われていること。②戸建住宅を中心とした既存住宅地において、まちの資源を適切に保全・活用した、まちなみづくりが行われていること。①②どちらかの条件を満たしていることです。

そこで、受賞された旭ヶ丘の母子島遊水地にバタフライ・ヤード構想が持ち上がり、NPO 大きなみずうみの会やバタフライ・ウォッチング協会が視察をしています。そこに筑西市役所土木部様と共に下館ロータリークラブの溝口幹事、永井副幹事、外山環境保全委員長の4名で同行させていただきました。

1991年4月6日、(1990-91年、田中会長・津田幹事)年次大会記念植樹を旭ヶ丘初期湛水地に桜ソメイヨシノ150本を下館市に寄贈しました。2004年2

月29日、(2003-04年、日向野会長・小林幹事)国際ロータリー100周年記念事業と題し、170本を追加植樹しましたが、この時より維持管理を条件に、3,000坪占有許可となりました。結果、この10年間は維持管理に莫大な経費が掛かっています。(毎年40万円)会員数の減少問題もあり、何とか軽減できないかと、旭ヶ丘集落センターにおいてのカバー・プラントに関する研修会に参加し、今年度理事会で数多くの討議をしてまいりました。本日の例会終了後、実際に旭ヶ丘地区の視察をしますので、会員全員のご出席をお願いいたします。

『きれいにすっぺ大作战!! 合同花見大会』のCATV作成DVDが届きました。筑西ケーブルテレビで上映されたものです。ランチタイムに上映したいと思いますのでご期待ください。



臨時理事会報告・幹事報告

溝口 明洋 幹事

[臨時理事会報告]

審議事項

- ① 姫岩垂草植樹の件
今年度150万円を上限とした予算で実施することを理事会で決議し、年度初の事業計画になかったことですので次回例会時に臨時総会を開き会員の皆様の了承を頂くことが承認されました。
- ② 大槻聖会員が転勤の為退会届けを受理しました。
- ③ 国際交流と友の会への賛助金の件
2013-14年度は辞退することが承認されました。

④野上竜哉会員が転勤の為退会届けを受理し後任の館野博会員の入会を承認しました。

報告事項

- ①地区大会において社会奉仕功労賞を下館RCが受賞しました。
- ②きれいにすっぺ大作戦 合同花見大会が筑西CATVにて放映されました。
- ③4月17日(木)真岡ロータリークラブへ集団メイクに伺います。真岡商工会議所にて現地集合現地解散になります。
- ④母子島遊水池、桜の管理工程会議が4月22日13時30分よりスピカ4階北会議室で行われます。
- ⑤4月23日(水)9時30分より職場訪問としてアサヒビール茨城工場の工場見学を行います。主管は職業奉仕委員会になります。

【幹事報告】

- ①本日例会終了後、旭が丘自治会の中野様のご案内で、姫岩垂草の植樹の現地視察します。終了後、ココス菅谷店にて臨時理事会を行います。理事の方および関係者の方の出席をお願い致します。また時間のご都合のつく会員の皆様もぜひ現地視察においでください。
- ②明日4月17日真岡ロータリークラブへ集団メイクにお伺いします。本日の申し込みでも間に合いますので、よろしくおねがい致します。現在11名の参加申し込みを頂いています。
- ③水戸ロータリクラブ 水戸西ロータリークラブより会報を受理しました。

卓話

旭ヶ丘自治会副会長 中野 雅利 様

「姫岩垂草について」



【グランドカバーとは】

ガーデニングする上で、地面を覆い隠すために植える、草丈が低いか、匍匐する性質の植物のこと。グランドカバーを植えた場所には雑草(雑草と名の付く草はありません)が生えづらく、下草管理が楽になります。芝生(管理が大変)、リュウノヒゲ、クローバー、シバザクラ、ヤブコウジなど、日向、半日陰、陰～日向、陰～半日陰など種により適する場所がある。夏に弱い、乾燥に弱い、繁

殖力が強すぎ、手間いらず、霜に枯れるなどの性質がある。

【ヒメイワダレソウの現状】

- ・南米原産の外来種(クマツヅラ科草種)
- ・温帯から亜熱帯に分布(イワダレソウは亜熱帯から熱帯に分布)
- ・2000年頃から東北地方南部以南において畦畔の被覆作物としての利用が増加
- ・近縁種のイワダレソウ(在来種、関東南部以南に自生、南西諸島では雑草)
- ・ヒメイワダレソウとイワダレソウは交配可能(雑種が品種登録、市販されている)
- ・オーストラリア、アメリカ合衆国、フランスでは栽培利用されてきた。
- ・ヒメイワダレソウとイワダレソウの分類は混乱している(世界中に広く分布)
- ・ある程度の耐陰性も有する(オーストラリアでは日陰の景観植物と

して利用)

- ・耐冠水性も有する(75日にわたり水深20cmでも枯死しなかった実験報告あり)
- ・春期から秋期にかけて成長し、冬期は葉が枯死して休眠する
- ・低温及び積雪にも強く、新潟県では120日間の根雪条件下でも枯死せず越冬した。
- ・種子繁殖及び栄養繁殖のいずれも可能
- ・我が国で市販されているものは栄養繁殖により増殖されたものと考えられる
- ・岡山県での調査では発芽力を有する種子の結実が確認された
- ・結実可能なヒメイワダレソウ系統が市販及び植栽されている可能性
- ・栄養繁殖は匍匐茎断片により旺盛
- ・冠水した場合は匍匐茎が太く、節間は短くちぎれやすくなり、拡散分布に寄与する
- ・「特定外来生物」「要注意外来生物」のいずれにも指定されていない
- ・外来緑化植物全般を問題視する社内の気運が強まっている(2005年「外来生物法」)
- ・リスク(逸出して生物系に及ぼす影響)、ベネフィット(人間が享受する便益)
- ・畦畔における利用の歴史が浅いため、長期的群落維持技術がまだ十分確立されていない
- ・2007年開始の農業施策「農地・水・環境保全向上対策」に伴って利用面積が増加
- ・病害虫については、報告が見られない
- ・畦畔に植栽する最大の目的は、除草作業の省力化
- ・養蜂用の蜜源植物として有望とされている
- ・動物相が変化する可能性は否定できない
- ・外来種のセイヨウミツバチの頻繁な放花が観察される
- ・防除は除草剤のみでは困難とされている
- ・生態系への影響を極力小さくし、低コストで長期的に維持する技術が求められている
- ※直ちに利用を制限する必要は無いが、今後も植栽畦畔周辺でモニタリングを行うことにより、逸出状況及び生態系への影響を注意深く把握し続ける必要がある。

《参考文献》

博士論文「外来緑化植物センチピードグラス並びにヒメイワダレソウの逸出がわが国の生態系に及ぼす影響予測および管理への提言 平成24年9月川口佳則 岡山大学大学院環境学研究所」

【クラピアとの違い】

雑草研究における日本の第一人者 宇都宮大学の倉仁志講師が、10年の歳月をかけて生み出したクラピアは、日本で唯一の品種登録が完了したイワダレソウです。

中でも、クラピアS1は日本国内のイワダレソウ在来種同士を交配・選抜により改良し能力を高めました。

改正種苗法による登録品種のため、茎、葉、根を無断で栽培、増殖、譲渡、販売、輸出入等しますと種苗法に違反しますのでご注意ください。

※株式会社グリーンプロデュースのパンフレットより

スマイルBOX

黒澤 昌之 委員長

- 諏訪 哲也さん 中野副代表の来訪を記念して。卓話よろしくお願
い申し上げます。
- 溝口 明洋さん 旭ヶ丘自治会副会長 中野様、3月29日の合同花
見例会では大変お世話になりました。本日卓話宜
しく願います。
- 奥沢 裕二さん 先の地区大会で下館ロータリークラブが社会奉仕
功労賞受賞の意義は大きく、クラブ会員皆さんの
誇りです。おめでとうございます。
- 加藤 昌美さん 旭ヶ丘自治会副会長様、卓話宜しく願いたし
ます。
- 永井 啓一さん 中野自治副会長様ようこそ。卓話宜しく願いま
す。
- 岩崎 晴男さん 中野旭ヶ丘自治会副会長、本日卓話有難うござい
ます。
- 佐藤 昭さん 「姫岩垂草について」旭ヶ丘自治副会長 中野様宜
しく願ひ致します。
- 正根寺幸雄さん 旭ヶ丘自治会副会長 中野様ようこそ。卓話よろし
く願ひ致します。
- 外山 壽彦さん 旭ヶ丘自治会副会長 中野様。いつもお世話になっ
ております。本日の卓話よろしく願ひ致します。
- 堀江 勤さん 旭ヶ丘中野副会長ようこそ。「姫岩垂草について」
の卓話楽しみにしています。
- 石川 真二さん 旭ヶ丘自治会副会長 中野雅和様ようこそいらっ
しゃいました。卓話よろしく願ひ致します。
- 小林 芳枝さん 長男が無事慈恵医大を卒業しまして国家試験も合
格いたしました。柏慈恵医大に研修医として勤務
しております。今ホッとしております。お休みが
続き申し訳ございませんでした。
- 黒澤 昌之さん 中野副会長お忙しいところ本日の卓話宜しくお願
ひ致します。
- 前島 賢彰さん 「姫岩垂草」の言葉は初めて聞きます。中野様宜し
く願ひ致します。
- 鈴木 健一さん 姫岩垂草について卓話宜しく願ひ致します。
- 武井 宏樹さん 中野様の卓話楽しみにしております。宜しくお願
ひいたします。
- 中里 泰久さん 今月も本業を支えてくれた従業員たち、そして家
族に対し感謝し、ロータリアンとして奉仕部門に
協力の意を表したい。

本日の合計 22,000円 / 累計 1,341,000円

出席報告

石川 夏実 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
4/16	41	28	12	0	1

5/14

7/2

下館ロータリークラブ 今後のプログラム

- 5月14日【第2608例会】
生活習慣予防協会 専任講師 小野 和則氏 「認知症」
- 5月21日 お祝い事【第2609例会】
「東日本大震災から3年、その後」
五浦観光ホテル 女将 村田明美さん
- 5月28日 お祝い事【第2610例会】
海外メイクアップ報告 仏・パリ レヴァノヴァ RCにて
神山 芳子 会員
- 6月4日 定款休会
- 6月11日【第2611例会】
「シドニー国際大会帰国報告」 萩原 PG
- 6月18日【第2612例会】
「一年を振り返って」 諏訪 哲也 会長
- 6月25日【第2613例会】
最終例会（夜の例会）
- 7月2日【第2614例会】
初例会

■ メイクアップ

月 日	メイクアップ場所	氏 名
4月9日	小山北ロータリー クラブ	諏訪 哲也さん
4月9日	ロータリー情報 委員会	河添 康德さん、外山 壽彦さん 黒澤 昌之さん、鈴木 健一さん 前島 賢彰さん、武井 宏樹さん 溝口 明洋さん、関谷 徹さん 小林 一彦さん、加藤 昌美さん
4月10日	下館ローターアクト クラブ	新井 利平さん、奥沢 裕二さん 溝口 明洋さん



～下館ローターアクトクラブ～

いつでも遊びに来て下さい

- 5月第1例会 5月8日(木)19:30～
会場：筑西市 総合福祉センター
内容：外部卓話
担当：専門知識開発
- 5月第2例会 5月25日(日)
会場：
内容：RC 交流会（清掃活動）
担当：社会奉仕



職場訪問 4/23 第 2606 例会 職業奉仕委員会

委員長 司代 隆之・新井 利平 会員・永盛 武 会員

「移動例会」アサヒビール茨城工場見学

成長を続けるアサヒグループ。食と健康・環境・人と社会の活動領域に於いて積極的に取組み強化している。

企業以外の環境保全にも力を入れております。事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献している企業として職場訪問しました。

午後は守谷の老舗ニュー玉屋にて昼食。

本日は皆様お忙しい中を御参加いただきまして誠に有難うございました。



茨城支店 アサヒビール茨城工場

見学案内担当 支店長 土岐利男様

スタッフの皆様には大変お世話になりました。

心より深く感謝しております。本当にありがとうございます。貴社の御発展を心よりお祈り申し上げます。



下館ロータリークラブ会報

写真提供 筑西市 広報広聴課

■例会日：毎週水曜日 PM12:30 タイムゾーンホトル
■事務所：タイムゾーンホトル
(筑西市玉戸 1053-4 0296-2898511)

- ホームページ
<http://www.shimodate-rc.org/jp/>
- 会長 藤田 哲也 ■副会長 奥沢 裕二
- 幹事 瀧口 明洋 ■副幹事 永井 啓一
- 会報委員会
委員長 早瀬 浩一 委員 野上 竜哉 武井 宏樹

12014年4月

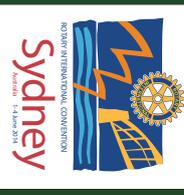
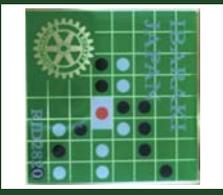
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12014年5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

12014年6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



ナパール帰国報告 国際奉仕委員会 委員長 小栗 拓巳



昨年 8 月 4 日、国際奉仕研究会にて「この指とまれ」のプレゼンテーションが行われました。その研究会で、どあるクララの国際奉仕事業が果たして本当に実施したかどうかで場が紛糾しました。説明側も所持している資料や引継ぎ時の理解や資料の関係もあり、結論は後日となりました。地区委員長も今年度は、このような事が発生しないよう是非、現地に赴き確認し後日報告会を実施

することの方が収まりました。
そのことかあつてか、地区国際奉仕委員会ではWSC 事業の実施調査報告の依頼(過去 5 年分) が実施している全てのクララに依頼がきました。私共のクララでは補助金等の用途に間違いはないと思っておりますが、私自身もこれについて理解が乏しく、また引継いだ資料にも実施事業を理解する詳細もなく、要求された過去 5 年の資料提出は、現況報告書から抜粋するしか手立てはなく、実際は形式的な報告となりました。
「この指とまれ」事業は、ジュゼンテーションをしたクララに対し、賛同した地区内クララが事業協力として浄財を寄付援助し、単一クララでは出来ない事業規模の拡大と他クララも含まれているという事で責任ある遂行が期待されていることと責任ある従って、寄付援助を受けたクララは事業に直し、明確な説明責任があると考えます。
私はといえば、全く当該事業は勿論、更には過去の実績についても理解が乏しく、クララを代表して地区への感謝と実施報告をするためには、とにかく事業先に向き諸々のレクチャーを受けなくてはならないと考え、「仕方なく」と言った方が適切な表現で訪問への決断を決めた訳です。
旅費にしているわけでもなく、ナパール語は勿論、英語さえも堪能なわけでもない私が、決断したもう一つの理由は、当クララの米

山梨学生が偶然にもナパール出身の学生だったことで彼の通訳とガイドで何とか乗り切れると考えた訳です。これが今年の11月今年、1月16日につくば市内でラジック・クワル・ソング君(米山梨学生)と会い、事の次第を説明し、訪問の日程を調整しました。このようなことがない限り旅の選択としてナパールに行くことは決して無いと考え、春休みで時間の取れる辰子を連れ、男3人の旅を計画しました。
1月18日にメールにて、ナパール国カヌタマツワRRCCに訪問の旨のコンタクトを取り、快い返答をもらったので我々も着々と準備を進めてきました。しかし、2月9日に再び突如先方より予定変更の依頼が来た訳です。カヌタマツワRRCCへの送金も完了し、私自身も仕事をその他の会議など全てのスケジュールを調整し、あとは訪問先で事業についてのレクチャーを受けるだけでしたのですか……
この計画を無駄にしたくない、気持ち一杯の私は、個人的な訪問なので苦しいものではなく、何とかプライベートでも全然構わないので時間を少しでも用意したいと交渉していた矢先、このやりとりが重要や何喝とかで大問題になっているとの話を会員より聞かれました。まったく身に覚えもなく、晴天の霹靂そのものでした。しかし、

もしかしたらクララや地区に多大な迷惑を掛けたいと思うと、それが一番の心配でした。訪問の取り止めも打診されましたが、あくまで個人旅行であるの考えで中止という選択はないとは言っていました。本音は本当に困り果てていました。それならば、事業理解というロータリークラブの要件も忘れ、もう観光旅行に徹することで表面だけの気持ちを切り替えナパールに渡った次第です。

首都カヌタマツワRRCCの印象は、とにかく埃っぽいというのが最初の感想です。皆、黒いバスや三角巾で口を覆っているの、最初は全員銀行強盗のように見えます。通言手段は今や世界共通、そして自動車、バイクは外国から入ってきているため、ある程度予測はつきましましたが、それに対し道路整備が追いつかず、その異常な車両の多さが信じられないような運動が公道上で起こっているの、それらが引き起こす埃の舞い上がり異常なほどです。便所や石を積み上げ、セメントで固定して作る側溝や下水整備はほとんどが未整備で、まだまだこれからのようです。その他のインフラも日本の50~60年前の発展成長する国の姿かたちと思えます。これがあと5年後は、随分違った街並みか印象になることでしょう。電柱の電線の数多さもウラドンを干しているかのように道路に沿って異常な本数です。環境意識についてもまだまだ未熟な印象で、河川などはゴミだらけでした。電氣は計画停電が毎日あるため、ほとんどの信号は全く普段から作動せず、外灯のないデコボコの歩道は夜になるととても歩き難く、車のライトで浮かび上がった埃の量に驚きます。成長するエネルギーのある国を見るには、今がとて面白いかもしれません。訪問にはジャネットのタイミンツグだと思えます。

さて、ここからはナパールに訪問しての国際奉仕事業に対しての私見です。文具や水筒の必要な子供は、確かに数多くいると思いますが想像するに、都心の子に比べ、郊外には更に必要な子供が本来はいるとも考えます。配布先については、しっかりと状況を把握し、それから議論や説明、そして

細かな進め方の必要もありません。
先方のロータリークラブの会員となるには恐らく地区名義者も我々もファミリーはともかく、たった1ヶ月間のクララ訪問のスケジュールがどうも変わるには不現実的ではないかと、非公式で情報も受けたいのも更にまた不可解です。これらの問題の進め方から書かれてしまえば仕方ないことなのでしょう。しかし、この事業について送る側、送られる側双方の理解と絶対的信頼が必須だと考えます。もしかしたら、何らかの誤解により私はその資格を剥奪されてしまっても構いませんが……

何処の学校に？人数はどのくらい？贈り物は何？いつ？どんな方法で？また物価格差を含めた総量はどれくらい？賛同してくれたクララの誰でも解るように明確に日本円で50万円というお金は相当の量に値するものだから、その扱いは細心を払ってと私はこのことを話したくて、また事業概要を知りたくて渡るはずだったので残念です。
最後に茨城講堂のある小学校に行ってきました。これは、当クララ会員より頼まれた約束です。カヌタマツワRRCCの方に接触せずに探すのは随分時間がかかりました。何とか探し当てて到着しましたが、門が堅く閉ざされています。なんでアソラツキー一だとうと思ひ恨んでウロウロしているところ、近所の子供達が寄ってきて話を聞くと、どうやら明日が「ソワラ神」のお祭りや休校になっているそうです。とても素朴な可愛らしい子供達です。隙間から覗いてみるとバイクが校内に駐まっていたので、何度か声を掛けると屋裏の中のカートンが見つけ、いや、とての思いで学校に入る事ができました。想像していたよりコンパクトな講堂です。立派なプレートがかかっています。浄水器も水道(蛇口)もありました。蛇口は、1カ所無くなくなっていました。比較的綺麗に使われていたことを報告申しあげます。子供達や警備員、車のドラムパッドと一緒に撮った写真を添付して報告いたします。

さて、ここからはナパールに訪問しての国際奉仕事業に対しての私見です。文具や水筒の必要な子供は、確かに数多くいると思いますが想像するに、都心の子に比べ、郊外には更に必要な子供が本来はいるとも考えます。配布先については、しっかりと状況を把握し、それから議論や説明、そして





下館ロータリー クラブ会報

号外
2014.4.5



写真提供 筑西市 広報広聴課

例会日：毎週水曜日 PM12:30 タイヤモンホール
事務所：タイヤモンホール
(筑西市玉戸1053-4 0296-289811)

ホームページ
<http://www.shimodate-rc.gr.jp/>
会長 關防哲也 副会長 興沢裕二
幹事 瀧口明洋 副幹事 永井啓一
会報委員会
委員長 早瀬浩一 委員 野上龍哉 武井宏樹

2014年4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2014年5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2014年6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



“この指とまれ”事業

国際奉仕委員会 委員長 小瀬 拓巳

参加クラブ

- 日立南 RC 筑西きぬ RC
- 高萩 RC 岩瀬 RC
- 水戸南 RC 土浦南 RC
- 水戸東 RC つくば学園 RC
- 古河 RC 土浦中央 RC
- 境 RC つくばシテイ RC
- 古河東 RC つくばサンライズ RC
- 結城 RC 竜ヶ崎 RC
- 真壁 RC 取手 RC
- 下妻 RC 下館 RC

合計 ¥340,000-

ご協力ありがとうございました

